

## ご利用に関する事項

多摩テクノプラザ EMC サイトの機器利用を行うにあたり、以下の内容を必ずご確認ください。

2023 年 1 月以降、機器利用申込時に「[特定類型に該当するか](#)」を確認させていただきます。

### [【注意事項】](#)

### [【現在の運用について】](#)

### [【試験設備仕様】](#)

[A 放射エミッション測定 \(3 m 法電波暗室, 10 m 法電波暗室\)](#)

[B 伝導エミッション測定 \(3 m 法電波暗室, 10 m 法電波暗室\)](#)

[C 低周波放射エミッション測定 \(10 m 法電波暗室\)](#)

[D 放射イミュニティ試験 \(3 m 法電波暗室\)](#)

[E EMI 簡易評価器 \(シールドルーム\)](#)

### [【特定類型該当性の確認】](#)

**利用者及び同行者のうち、特定類型該当者の方はご利用をお断りする場合があります。**

特定類型該当者とは「外国為替及び外国貿易法第 25 条第 1 項及び外国為替令第 17 条第 2 項の規定に基づき許可を要する技術を提供する取引又は行為について」(平成 4 年 12 月 21 日付 4 貿局第 492 号。) 1 (3) サ①から③のいずれかに該当する居住者 (自然人に限る。) をいいます。詳しくは <https://www.iri-tokyo.jp/site/shiken/kikiriyoun.html> をご確認ください。

## 【注意事項】

### 【遵守事項】

- **サイトの保全のため、以下の行為は固くお断りしております。**故意であるかにかかわらず逸脱と当サイトが判断した場合は、ご利用料金の支払い後であっても試験の中止・ご退室いただきますのでご注意ください。
  - 試験室内での飲食、ペットボトル等の持ち込み（ご飲食や保管は職員の指定する場所をお願いいたします。）
  - 試験室内における、以下の項目のいずれかに該当する機器の使用
    - ・ 水や潤滑油などの液体を使用するもの
    - ・ 10 kHz 以上の高周波電流を利用して高周波エネルギーを発生させ、50 W を超える高周波出力を使用するもの
    - ・ 単体重量が 50kg 以上の物品の持ち込み（低周波放射エミッション測定ではより厳しい受け入れ制限があります）
  - 機器利用マニュアルに定めのない機器・装置・設備の操作、およびソフトウェアの設定変更
  - その他、当サイトが定めるルールを逸脱する行為
- ご予約時間前の入室や搬入は承っておりません。また、**終了時刻までに撤収作業を完了してください。**

### 【予約・準備・事前確認】

- お申込には「技術支援事業ご利用約款」への同意が必要です。以下 URL よりアクセスし、ご確認をお願いいたします。  
<https://www.iri-tokyo.jp/site/shiken/kikiriyoun.html>
- ご希望の試験が当サイトで実施可能なことを【[試験設備仕様](#)】で必ずご確認ください。
- 機器利用は測定経験者向けのサービスです。初めて測定を行う方や不安がある方には依頼試験のご利用を推奨いたします。
- 試験時や対策時に必要な機材（ケーブル、ジグ、はんだごて、シールド材など）はお客様ご自身でご用意ください。
- 当サイトでの試験品や機材のお預かりは原則できません。配送される場合、配送品用の保管場所はありませんので事務室入り口付近での一時保管となります。到着はご利用日の 1 営業日前をご指定ください。大型機器の配送はご遠慮願います。
- ご利用料金は、必ずご利用開始前にお支払い下さい。クレジットカードの利用可能ブランドは[都産技研 HP](#)をご確認下さい。
- **お支払い済みのご利用料金について、お客様都合（試験設備仕様の確認不足を含む）による返金はできかねます。**

### 【機器利用の実施と試験結果の取り扱い】

- エミッション測定の結果は印刷物※と PDF データでのお持ち帰りが可能です。データが必要な場合は CD-R をご購入ください。**データの漏洩やウイルス感染防止のため記憶媒体の持ち込みおよび使用はできません。**  
※ペーパーレス化により、近々EMC サイト内のプリンターを撤去する予定です。
- 簡易 EMI 評価器による測定結果を印刷やデータ出力することはできません。
- 当サイトはデータの保管はいたしません。ご利用後のデータのお渡しはできませんのでご注意ください。
- 当サイトでの試験結果は、当センターがその妥当性を保証するものではありません。**規格適合性の申請や登録（VCCI や CISPR 11、CE マーキング自己宣言など）にご利用いただく場合は、お客様の責任により実施していただきます。**

## 【現在の運用について】

過去の運用とは異なる点を以下に記載いたします。

- EMC サイトの利用可能な時間枠は部屋ごとに異なり以下の通りです。
  - ・ 3m 法、10m 法電波暗室：9:30 - 11:30, 13:30 - 16:30, 9:30 - 12:00 & 13:00 - 16:30(終日利用)
  - ・ シールドルーム：10:00 - 12:00, 13:00 - 16:00
- サイト入室後、お客様がお帰りになるまで当センター職員は以下作業を除き、サイト内への入室を行いません。機器利用前に行う「ソフトウェアの操作方法」および「データの保存および書き込み」等、**利用方法に関する説明は行いません**のでご注意ください。現在「機器利用指導」は行っておりません。

### 【入室を行う場合】

- ・ サイト案内時
- ・ その他設備の不具合が発生した場合
- 使用可能な備品・消耗品
  - ・ ドライバー、ニッパー、レンチ、メジャー等の工具類
  - ・ テスター
  - ・ 養生テープ、銅テープ
  - ・ AC タップ
  - ・ シールドネット(種類は限られますので指定サイズのものが必要な場合はお客様自身でご用意ください)
  - ・ EMC 対策用サンプル部品
  - ・ CMAD
- 備品は必要に応じてお客様自身でご準備いただきますようお願いいたします。
- 搬入出時に台車用スロープを利用することは出来ません。
- ご退出時、職員お客様の持ち込み物の紛失等がないよう、お客様の責任により確認をお願いいたします。

### 【3m 法電波暗室】

- 放射免疫試験では暗室内に RF アンプを配置するためかなりの**騒音が発生**します。音による誤動作判定は行えないものとご認識ください。

### 【10m 法電波暗室】

- **地下ピットを利用することは出来ません。**

【試験設備仕様】

電波暗室

A 放射エミッション測定（3 m 法電波暗室, 10 m 法電波暗室）

項目		仕様	
		3 m 法電波暗室	10 m 法電波暗室
測定周波数		30 ~ 1,000 MHz	←
分解能帯域幅（スペアナモード / レシーバモード）		100 kHz / 120 kHz	←
アンテナ		Schwarzbeck 社製 VULB9160 （パイログアンテナ）	←
サイトの特性評価（NSA）の実施		非実施	定期確認（±4 dB 以内）
ターンテーブル		φ 2 m（耐荷重： 500 kg/m <sup>2</sup> ） ターンテーブルを跨ぐ配置はできません	← ※ φ 6 m は依頼試験でのみ使用可能
地下ピット		なし	あり ※現在使用不可
搬入扉 （電波暗室）	スウィングドア（小）	幅 1 m × 高さ 2 m	幅 0.9 m × 高さ 2 m
	スライドドア（大）	×（機器利用時の使用は不可）	←
電源定格	交流（単相のみ）	6 kVA（電圧： 300 V） ※ 概ね 15A の使用制限あり	←
	直流	60 V, 20 A	←

B 伝導エミッション測定（3 m 法電波暗室, 10 m 法電波暗室）

項目		仕様	
		3 m 法電波暗室	10 m 法電波暗室
測定周波数		0.150 ~ 30 MHz	←
分解能帯域幅 （スペアナモード / レシーバモード）		10 kHz / 9 kHz	←
対象ポート	交流電源ポート	○（単相のみ）	←
	直流電源ポート	×	←
	相互線ポート	×	←
LISN	型式	Rohde & Schwarz 社製 ENV216	←
	許容電圧	240 VAC	←
搬入扉 （測定室）	スウィングドア（小）	幅 1 m × 高さ 2 m	←
	スライドドア（大）	なし	←
電源定格	交流（単相）	6 kVA（電圧： 300 V） ※伝導エミッション測定時 最大 9 A	←
	交流（三相）	×	←
基準設置面		水平基準接地	垂直基準設置

C 低周波放射エミッション測定（10 m 法電波暗室）

項目		仕様
対応規格		CISPR15, CISPR J15
測定周波数		9 kHz ~ 30 MHz
分解能帯域幅 (スベアナモード / レシーバモード)		200 Hz / 200 Hz (測定帯域 9 kHz ~ 150 kHz) 10 kHz / 9 kHz (測定帯域 150 kHz ~ 30 MHz)
アンテナ		日本シールドエンクロージャ製 JSE-LLA-2 (直径 2m ラージループアンテナ)
受入れ可能な 製品仕様	重量	10 kg 以下
	サイズ	最大長さ 1.6 m 以下
	その他	3 軸方向に配置できるもの ※天地の決まった配置しかできないものは 3 軸の評価ができません
搬入扉 (電波暗室)	スウィングドア (小)	幅 1 m × 高さ 2 m
	スライドドア (大)	× (機器利用時の使用は不可)
電源定格	交流 (単相のみ)	6 kVA (電圧: 300 V) ※ 概ね 15A の使用制限あり
	直流	60 V, 20 A

D 放射イミュニティ試験（3 m 法電波暗室）

項目		仕様
対応規格		IEC 61000-4-3
周波数および電界強度		80 ~ 1,000 MHz: 10 V/m (max) 1 ~ 6 GHz: 3 V/m (max)
周波数ステップ		80 ~ 1,000 MHz: 1% 1.0 ~ 3.0 GHz: 1% 3.0 ~ 6.0 GHz: 1% ※ 記載した条件以外の周波数ステップでの掃引は行えません。
均一面のサイズ (均一面の下限高さは 80cm)		80 MHz ~ 1 GHz : 1.5 × 1.5m 1 ~ 6 GHz : <u>1.0 × 1.5m</u> (横 × 縦) ※ 1GHz 以上の周波数では均一面のサイズが横幅 1m となることに注意ください
変調方式		AM 変調、PM 変調
滞留時間 (ソフトウェア設定値)		1.0 秒 (min.)
電界均一性評価の実施		定期確認 (6 dB 以内)
ターンテーブルの使用		不可 ※ 試験品の回転は手動で実施していただきます。
搬入扉 (電波暗室)	スウィングドア (小)	幅 1 m × 高さ 2 m
	スライドドア (大)	× (機器利用時の使用は不可)
電源定格	交流 (単相のみ)	6 kVA (電圧: 300 V) ※概ね 15A の使用制限あり
	直流	60 V, 20 A

——シールドルーム——

E EMI 簡易評価器 (シールドルーム)

項目		仕様
測定周波数		MSA538E+MMP500 : 20 kHz ~ 100 MHz N9340B+EM-6992 : 100 kHz ~ 1 GHz
分解能帯域幅		MSA538E : 最小 300 Hz N9340B : 最小 30 Hz
搬入扉 (試験室)	スライドドア (大)	幅 2 m × 高さ 2 m
電源定格	交流 (単相のみ)	6 kVA (電圧 : 300 V) ※概ね 10A の使用制限あり
	直流 PCR2000M	190 V, 15 A (上限 1.6kW)

以上